

農業機械

北海道

No. 879
平成27年1月1日(2015)

＝ 発行所 ＝
一般社団法人 北海道農業機械工業会
編集発行人 原 令幸
〒060- 札幌市中央区北2条西3丁目
0002 タケサトビル
TEL (011)251-7743 FAX (011)241-0497
Email: info@hokunoko.jp
http://hokunoko.jp/



第33回国際農業機械展 in 帯広

新年のご挨拶



一般社団法人北海道農業機械工業会
会長 青柳 稔

目次

新年のご挨拶	1
一般社団法人北海道農業機械工業会 会長 青柳 稔	
年頭所感	3
経済産業省北海道経済産業局 局長 秋庭 英人	
平成二十七年知事年頭所感	4
北海道知事 高橋 はるみ	
第33回国際農業機械展 in 帯広	5
農業機械業界・本会会員の動き	7
編集後記	7
新年名刺広告	8

謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。
常日頃より本会にお寄せいただいております
皆様のご指導につきまして、厚く御礼申し上げます。

世界経済は回復傾向にこそあるものの、依然
緩慢なペースに留まっております。世界経済が
力強さを増せるか否かは先進国、とりわけアメリ
カの経済動向によるところが大きいかと思われ
ますが、このところのアメリカ経済は、雇用、
個人消費に加えて、製造業や住宅市場にも回復
の動きが見られているのは朗報かと考えられま
す。また忘れてはならないのが、世界経済のパ
ワーバランスを大きく変えると言われている
「シェール革命」です。アメリカで進んでいる

シェールガス・シェールオイルの開発は、原油輸出に依存している国々に大きな影響を与えております。原油安は当面続くと思われ、日本経済へはプラス効果を及ぼすと考えられております。

一方 TPP 交渉は、大詰めを迎えております。昨年 11 月に行われたアメリカ中間選挙でオバマ民主党が大敗し、共和党は自由貿易に積極的なことを考え合わせると、関税撤廃への圧力がより加わってくるものと予想されます。「聖域 5 品目」をはじめ農業への影響につきまして、一段と注視していかねばなりません。

中国では 4 月以降に小刻みな景気対策が行われたこともあって、成長鈍化に歯止めがかかりました。不動産リスクは残っているものの、景気失速の可能性は低いと考えられております。食の欧米化が進む中国における食材輸入の急増、そして中国国内での畜産向飼料の高品質化への動きを踏まえまして、我が国の自給率向上に向けて考えていかねばならない事象でございます。

日本では、「アベノミクス解散」が行われ、消費税アップは平成 29 年 4 月まで延期となりました。今後の政策が、北海道へと及ぶものとなりますことを切望しております。北海道農業は、稲作から畑作、酪農畜産、そして施設園芸と、豊かな大地の上で様々な農業が行われてきました。気象の変動や品種改良によって作物こそ変わってきておりますが、美瑛の色とりどりの丘や十勝のゆらめく大平原等に象徴される景観の基となる北海道の農業は、是が非でも守って行かねばなりません。

また昨年 12 月、十勝沖にメタンハイドレードの巨大鉱床が存在する可能性があることが、北見工業大学 環境・エネルギー研究推進センターによって発表されました。まだ安定生産まで遠い道のりではあるものの、次世代につながるエネルギー資源の存在は、北海道を勇気づけます。

さて、昨年 7 月、第 33 回国際農業機械展 in 帯広が開催されました。おかげさまで 5 日間の総入場者数が約 200,000 人、台風の影響も心配されましたがそれほど大きな天候の乱れもなく、農業機械各社の新しい技術に皆さま目を見張ったのではないかと思います。超大型のトラクタや、各メーカー様がそれぞれ出品を行った ICT を活用する営農支援システム、数年後には実用

化されるであろう北海道大学農学研究院ピークルロボティクス研究室のロボットトラクタもお披露目となりました。前回の国際農機展時には実現不可能かと思われた ICT を用いた農機などの商品や技術も、当然のように展示されておりました。次回、次々回の国際農業機械展では、今は実現不可能と思われる技術が展示されていることと考えております。改めまして、ご協力頂いた農業機械各社様には、主催団体として重ね重ね御礼を申し上げます。

昨年 9 月から、少子化による生産年齢人口の減少や、単純労働に対する人手不足を受けて安倍首相主宰の有識者会議「ロボット革命実現会議」が開催されております。これは、介護、福祉、そして農業等、ロボット化への期待が高まる分野について、開発・普及への具体策を検討するものです。農業の現場においても、先ほど述べたロボットトラクタや人の動きの手助けをするツール等、様々なことが進められております。農業への注目度や成長産業としての期待は高まっており、企業や大学等が支える農業機械の使命は、ますます重要になって来るものと考えております。

また、アジア各国・ロシア CIS 各国等の農業発展に伴って、ベトナム・ミャンマー等への進出を目指す会員各社の支援を JICA と連携をしながら行って参ります。欧米の大きな展示会への本会としての出展につきましても、引き続き目指して参ります。このように北海道の優れた畑・野菜作・酪農畜産用農業機械につきまして、EU やアジア等に次々と発信していく所存です。

農業機械は誰でも使える一方、事故が多いと言われてきました。農業現場で事故に遭われて亡くなられた方は、農林水産省の調査によるとここ数年 400 名前後で推移しております。喫緊の課題としては、この数を少しでも減らしていくために、安心安全を兼ね備えた農機の開発を行っていかねばなりません。

本年も関係諸機関、関係団体の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

この新しい一年が皆さま方にとって輝かしい年となることを心から祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

北海道経済産業局長 年頭所感



経済産業省北海道経済産業局
局長 秋庭 英人

平成 27 年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の我が国経済を振り返ると、「アベノミクス三本の矢」の経済政策により、雇用や企業収益を中心に、経済の好循環が生まれ始めました。しかし、地域の中小・小規模事業者は、未だ厳しい経営環境にあり、景気回復の実感は限定的といえます。北海道経済においても、外国人観光客増加に支えられて好調な観光や雇用状況の改善など持ち直しの動きがあるものの、一方で最近の個人消費の動きに弱さが見られるなど、緩やかな景気回復基調の中、弱い動きが広がっています。新年を迎えるにあたり、景気回復を確実なものとし、今後の人口減少と高齢化進展という課題の克服や北海道経済の自立的・持続的発展のため、本年は、地方創生への取組を始め、北海道の戦略産業への支援を更に強化してまいります。

まず、「食」「観光」関連分野については、アジア・中東等新興国の拡大する需要を取り込むため、一次産品・加工食品の輸出拡大に向けた支援を強化してまいります。併せて、一次産品由来の機能性素材を活かした食の付加価値を向上させる取組や地域一体となって地域資源を地域ブランドとして磨き上げていく取組を支援してまいります。さらに、「食」「観光」と関連するものづくり産業については、生産性向上や新たな付加価値を生み出す技術開発・産学連携推進等の支援を行ってまいります。また、年

間 100 万人を突破している訪日外国人来道者数を更に増やしていくため、ソフト、ハード、PR 面での環境整備に対して支援を行ってまいります。併せて、人口減少と高齢化進展という地域の課題に対応し、健康寿命の延伸に寄与するため、「食」「観光」分野の強みを活かした「医・農商工連携」等、新たなヘルスケアサービス産業創出への支援を行ってまいります。これにより、地域コミュニティの創出や健康サービスの充実等による地域の持続的発展を図ってまいります。

次に、道内企業の大多数を占める中堅・中小・小規模事業者の活力維持・向上のための支援も行っています。革新的な設備投資やサービスの開発支援を行うとともに、小規模企業支援法に基づき、小規模事業者向けの支援を充実してまいります。また、開・廃業率 10%の政府目標に向け、創業促進を進めてまいります。さらに、地域の暮らしを支える商店街・中心市街地の活性化・買い物弱者対策等まちづくりを支援するとともに、中小・小規模事業者が不当に不利益を被ることのないよう、消費税転嫁拒否の監視や下請取引適正化を図ってまいります。

経済成長を支え、道民生活の安全・安心を確保するための取組も着実に進めてまいります。現在も冬季の省エネルギー・節電へご協力いただいているところですが、電力価格の上昇や灯油価格の高止まりを踏まえ、昨年4月に閣議決定された第四次エネルギー基本計画に基づき、省エネルギー推進の強化を始め、一層エネルギーの低廉かつ安定的な供給確保に取り組んでまいります。また、製品安全対策、悪質商法対策などを通じて消費者利益の増進に努めます。

これらの支援により、地域の雇用と所得が増加し、それらを未来への投資につなげ、北海道産業の「稼ぐ力」が強まっていき、北海道経済が好循環していくことを強く期待しております。当局といたしましては、このような明るい未来を目指し、熱意と行動力のある皆様と一緒に、職員一丸となって「新たなチャレンジ」に精一杯取り組んでまいりたい所存です。

本年が皆様にとって実りの多い飛躍の年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

平成二十七年 知事年頭所感



北海道知事
高橋 はるみ

新年明けましておめでとうございます。皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますことを、心からお祈り申し上げます。

平成十五年に知事に就任して以来、本道を取り巻く情勢が大きく変化中、私は、いかなる課題にも、道民の皆様そして北海道のことを第一に考え、道政運営に全力を尽くしてまいりました。道民の皆様には深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、我が国では局地的な大雨や火山噴火・地震により甚大な被害がもたらされ、道内でも豪雨によって経済や暮らしが影響を受け、大切な命が奪われる事態にもなりました。

また、国政では、経済の再生と財政の再建が大きな課題となり、道内においても、消費税率の引上げに加えて電気料金の再値上げが地域経済に影響を与えました。こうした中、道では、北海道米に対する評価の一層の高まり、道産食品の海外輸出やアジアを中心とする外国入来道者の順調な推移など本道経済を支える食・観光を巡る明るい動きを追い風に、その更なる振興に向けて、各地の魅力を世界に発信し、海外の成長力を取り込むためのクールHOKKAIDOの取組など、新たな展開を図ってきたところであ

り、暮らしの面でも、地域枠医師の1期生が誕生した医師確保の対策に加え、いじめの防止やエゾシカ対策など、豊かさと安心を実感できる北海道の実現に全力を傾けた一年でありました。

本道にとって将来に先送りすることのできない人口減少問題については、現在、様々な観点からの検討を進めており、今後、市町村をはじめ道民の皆様と認識の共有を図り、少子化対策、産業振興や雇用創出、生活・定住環境づくりなどの施策を総合的・効果的に推進することとしています。

そして、地域をより活気に満ちたものにするため、産業や暮らしなど幅広い分野で大きな役割を果たしている女性が更に活躍できる環境づくりも求められており、「北の輝く女性応援会議」を中心に全道的なネットワークの構築などに取り組んでいくことも重要な課題です。

さらに、本道と、東北や北関東などとの交流を飛躍的に発展させる好機となる北海道新幹線は、既に本道から九州までレールがつながり試験走行も始まるなど、開業まで実質一年に迫ってまいりました。積極的な情報発信をはじめ魅力ある観光地づくりや交通アクセスの充実などに取り組み、開業効果を全道に波及させ、北海道の活性化に結びつけていかなければなりません。

私としては、本道の現在と将来の両方を見据えながら、これまでの国内外の交流を礎に多くの方々を惹きつけ、道民の皆様が暮らし続けたいと思える北海道づくりに向けて、全力で取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして、希望に満ちた年となりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

第33回国際農業機械展 in 帯広

開催期間 2014/7/10-14

会場は多数の来訪者で大盛況

7月10日より5日間の日程で第33回国際農業機械展 in 帯広が開催された。口蹄疫、東日本大震災の影響で延期となり、8年ぶりの開催であった。最初に農業機械展が開催されたのは1947年で十勝農業の機械化ともに発展している。開催場所や間隔はまちまちであるが、主催者の努力や関係機関・団体などの支援に支えられてきた。最近では北愛国交流広場で4年毎の開催となっており、屋外展示では降雨に悩まされるが、今回は降雨と暑熱対策のためテント内展示が多く、北海道農業機械工業会の会員も出展した。また、東アジア、イタリアやドイツなど海外からの展示も増加し、国際化時代にふさわしい展示会になってきた。展示会の様子を写真で取りまとめた。

☆☆ 展示会概要 ☆☆

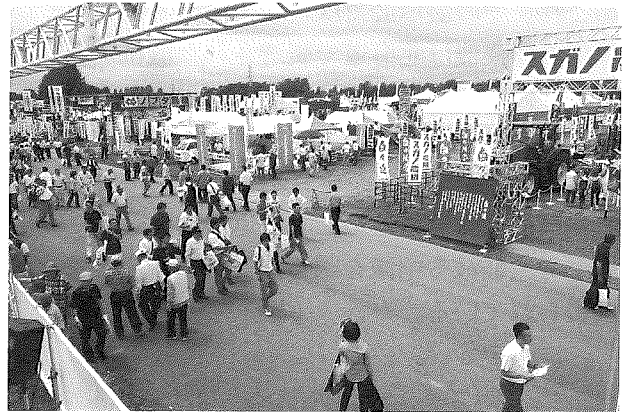
展示会の出展社数は119社・団体、出展機械数は正確に把握していないが2,000機種以上の展示であった。あいにくの雨であったが、開会式では多数の来賓の出席を頂いた。



開会式



小雨の中で開会の行進



会場内には多数の来訪者

☆☆ 大型トラクタや大型作業機の増加 ☆☆

トラクタやコンバイン、作業機などの大型化傾向は続いている。道路や橋梁の走行や土壌踏圧などの影響からそろそろ上限になってきたと思われる。大型のトラクタやコンバイン、フォレージハーベスタの展示が多く、作業機では砕土・整地作業機、スプレーヤ、ハーベスタなどの大型化が目立ち、野菜用の農業機械も増加してきた。



トラクタ前装の大型作業機



大型スプレーヤ

☆☆ 輸入作業機の増加 ☆☆

これまでの展示会では耕起・砕土・整地用や畑作用の作業機は北海道で製造された機械が多かった。大規模経営の増加に伴い、ポテトハーベスタ、スプレーヤ、耕起・砕土用作業機などの大型輸入作業機が増加してきた。世界市場に対応できる農業機械開発を進め、北海道農業に適した高機能で労力軽減や削減を図る作業機の開発が強く求められている。



EUのポテトハーベスタ



耕起・砕土・整地用作業機



スイートコーンハーベスタ

☆☆ ロボットトラクタやICT作業機 ☆☆

GPS、ガイダンスシステム、自動操舵システムなどとともにISO-BUSを装備したトラクタや作業機の展示が増加した。また、生育環境や生育データ、トラクタやコンバインの作業工程や作業時間、圃場の栽培記録や収量などの生産履歴などに関する情報システムの展示も増加した。これらのシステムは作業計画の立案、故障やメンテナンスに役立つ情報である。

農家の減少と高齢化が進んでおり、わかりやすく操作性の良い機械、作業労力を軽減する機械、種々の安全装置を装備した機械などが求められており、次回の展示会ではさらに増加するだろう。



デモンストレーション走行のロボットトラクタ



ISO-BUSを装備したロールベアラ



ガイダンスシステムやICTシステム

農業機械業界・本会会員の動き

☆平成 26 年 1 月 29 日 「平成 25 年度新エネルギー大賞」表彰式

土谷特殊農機具製作所が東京ビッグサイト会議棟で開催された「平成 25 年度新エネルギー大賞」表彰式で、同社の「家畜糞尿を利用したバイオガス発電プラント」に対して「新エネルギー財団・会長賞」を受賞しました。

☆平成 26 年 3 月 3 日 「がんばる中小企業・小規模事業者 300 社」表彰式

オサダ農機（株）と訓子府機械工業（株）はランドプリンスホテル新高輪で開催された授賞式で感謝状と盾を授与されました。

☆平成 26 年 3 月 6 日 ミャンマー企業と北海道農業機械工業会会員企業の相互プレゼン会・交流会開催

ジェトロ北海道が主催の「ミャンマー企業と相互プレゼン会・交流会」に参加し、ミャンマーの企業等と情報交換を行った。

☆平成 26 年 5 月 27 日 第 62 回北農工総会開催

第 211 回理事会および第 62 回通常総会が開催された。総会と同時に平成 26 年度表彰式、施策等説明会も同時に開催された。

☆平成 26 年 7 月 10 日～14 日 第 33 回国際農業機械展 in 帯広

「第 33 回国際農業機械展 in 帯広」が北愛国交流広場特設会場で開催され、当会会員から多くの出展があった。

☆平成 26 年 9 月 「開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業」に採択

JICA 主管の「開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業」で、IHI スター（キルギス）、東洋農機（インド）が採択されました。

☆平成 26 年 10 月 24 日 平成 26 年度北海道地方発明表彰授賞式

北農工会員の 2 社が受賞されました。

日本弁理士会会長奨励賞（株式会社石村鉄工）：乾田・湿田用ローラーユニット

発明奨励賞（ノブタ農機株式会社）：調整操作が容易にできる農産物の選別機

☆訃報

長年にわたり当会の発展に尽力いただいた会員の方がご逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

・アトム農機株式会社

寺崎 小治 (2014/4)

・サンエイ工業株式会社

取締役会長 毛利 賢二 (2014/11)

編集後記

- ★TPP 交渉停滞、今後の動きに注視。
- ★急激な円安で自動車など輸出産業は上向きだが、北海道に波は来るか。輸入資材や燃料、電気料金の高騰、消費税上げなどで、次年度の農機売り上げの行方は？
- ★7月に帯広で国際農業機械展が開催され、当会会員も出展。多くの国内・海外からの来場者に製品をアピール。
- ★農作業事故減少はなかなか進まず。安全性の高い作業機と補助作業者のいない作業機開発が急がれる。
- ★ホームページアクセスは急増。ありがとうございます。

(文責 原 令幸)

平成27年 謹賀新年



IHI GROUP
Realize your dreams

代表取締役社長

青柳 稔

株式会社 IHIスター

〒066-8555 千歳市上長郡 1061-2
TEL 0123-26-1122 FAX 0123-26-2097
E-mail : minoru_aoyagi@star.ihigrp.ihi.co.jp
http://www.ihi-star.com



TOYONOKI

東洋農機株式会社

取締役会長 渡辺 純夫

代表取締役社長 山田 政功

代表取締役副社長 太田 耕二

〒080-2462 帯広市西22条北1丁目2番5号
電話 (0155) 37-3191

株式会社 土谷製作所

代表取締役会長 土谷 令次

代表取締役社長 土谷 敏行

本社 札幌市東区本町2条10丁目2-35
電話 (011) (代)781-5883番
E-mail eigyo@sapporo-tsuchiya.co.jp
URL http://www.sapporo-tsuchiya.co.jp



株式会社 福地工業

代表取締役 福地 博行

☎090-0838 北見市西三輪4丁目712番地
電話 (0157) 36-5714(代)
FAX (0157) 36-7512
E-mail h.fukuti@fukuti.co.jp

株式会社 アトム農機

代表取締役 寺崎 雅史

本社 上川郡美瑛町北町2丁目
電話 (0166) 92-3315番
美瑛工場 上川郡美瑛町扇町
富良野工場 富良野市学田3区工業団地
北見出張所 北見市曙町670番地
ホームページアドレス http://atomnoki.com

YAMABIKO

代表取締役
社長

小西 正司

やまびこ北海道株式会社

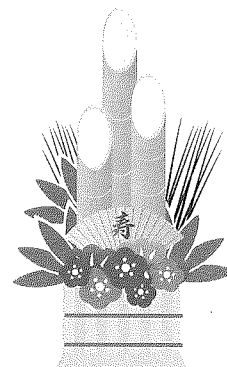
札幌市厚別区大谷地東1丁目2番地20号 〒004-0041
Tel 011-891-2249 Fax 011-892-6722
http://www.yamabiko-corp.co.jp/

RIORITZ shindaiwa ECHO

小樽市銭函2丁目54番地8号

北海バネ株式会社

代表取締役社長 岸 俊之



平成27年 謹賀新年



代表取締役 石村 聡 英
TOSHIHIDE ISHIMURA

株式会社 石村 鉄工 〒071-0215
北海道上川郡美瑛町扇町
TEL 0166-92-2278 FAX 0166-92-2379
URL <http://ishimura-agri.co.jp>
E-mail info@ishimura-agri.co.jp

株式会社 札幌オーバーシーズ コンサルタント

代表取締役社長 滝沢 靖 六

〒060-0004 札幌市中央区北4条西11丁目SOCビル
電話 011-231-6547 ファックス 011-231-6595
E-mail : soc@pop02.odn.ne.jp
URL : <http://www1.odn.ne.jp/soc/>



北海道 **みのる** 販売株式会社

代表取締役社長 生本 純 一

〒068-2165
北海道三笠市岡山214-6
TEL 01267-2-4559 FAX 01267-2-4019
メール hokuhan1@mb.infosnow.ne.jp

本田農機工業株式会社

代表取締役会長 本田 正 一
代表取締役社長 本田 雅 義

岩見沢市栗沢町北本町74番地
TEL 0126(45)2211
FAX 0126(45)2212



農機 農は人為1割、自然9割
白スガノ農機株式会社

土の館 代表取締役社長 菅野 充 八

本社：空知郡上富良野町西2線北25号 TEL.0167-45-3151
工場：茨城県稲敷郡美浦村岡野字天神台300 TEL.029-886-0031

野菜収穫機の開発・販売
Osada オサダ 農機株式会社

<http://www.osada-nouki.co.jp>

代表取締役 長田 秀 治
Shuji Osada

〒076-0006 北海道富良野市字扇山877番地3
TEL 0167-39-2500 FAX 0167-39-2501
E-mail : osada@osada-nouki.co.jp

日本キャタピラー **CAT**

執行役員
北海道支社長

水沢 秀 俊 キャタピラーイーストジャパン株式会社
〒004-0802
札幌市清田区里塚2条6丁目3-5
TEL (011)881-2823
FAX (011)882-1542
E-mail : mizusawa_hidetoshi@jpncat.com
URL : <http://nippon.jpncat.com>

訓子府機械工業株式会社

代表取締役 **松田 和 之**

本 社 常呂郡訓子府町東町1番地1
tel:(0157)47-2131 fax:(0157)47-4330
北見工場 北見市西三輪4丁目725番地
tel:(0157)36-5181 fax:(0157)36-8695

平成27年 謹賀新年



代表取締役社長 **松本 充生**

(北海道営業部 札幌工場)
札幌市東区北丘珠 2 条 3 丁目 1 番 20 号



総合農業機械・産業機械・製造販売
一級農業機械技能士
代表取締役社長 **渋谷 正義**

携帯 090-8897-2245
e-mail masayoshi.229.shibuya@ezweb.ne.jp

本社・工場 岩見沢市東町 6 9 7 の 3
電話代(0126)22-6262番
F A X (0126)22-6225番
e-mail : kyouritu.ita@nifty.com
奈井江支店 奈井江町茶志内 970-10
電話代(0125)65-5115番
F A X (0125)65-5114番



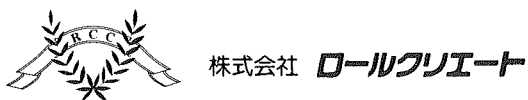
代表取締役 **飯島 美樹雄**

北海道河西郡芽室町西 8 条 8 丁目 2 番地



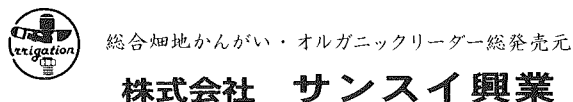
代表取締役 **安久津 昌義**

日農機製工機本社・工場 所在地：足寄郡足寄町郊南 1 丁目
電話：(0156)25-2188(代)
F A X : (0156)25-2107
http://www.nchnp.co.jp
日農機機本社 所在地：音更町字音更西 2 線 17 番地
電話：(0155)45-4555(代)
F A X : (0155)45-4556



代表取締役 **大坂 伸人**

〒082-0043 河西郡芽室町芽室基線 19-16
TEL (0155) 62-5676
FAX (0155) 62-5603



代表取締役 **高橋 弘**

総合畑地かんがい・オルガニックリター総販売元
〒090-0001 北見市小泉 4 1 3 番地 1 0
電話(0157)61-7631 FAX(0157)61-7634
E-mail : sansui1981@proof.ocn.ne.jp
札幌営業所 〒001-0028 札幌市北区北 2 8 条西 3 丁目 2 番 3 号
電話(011)688-8808 FAX(011)688-8838



代表取締役 **毛利 剛**

本社 〒099-4115 斜里郡斜里町光陽町 44 番地
電話 (0152) 23-2173 番(代)



取締役 **工藤 勝弘**

〒089-1242 帯広市大正町基線 45 番地
電話 (0155) 64-4147 番
F A X (0155) 64-5021 番

平成27年 謹賀新年

Niplo 北海道ニプロ株式会社

取締役社長 松山 信久

常務取締役 工藤 忠

〒069-1208 夕張郡由仁町山形5 6 3

TEL 0123-83-2352

FAX 0123-83-2501



和同産業株式会社

代表取締役社長

照井 政志



〒025-0035 岩手県花巻市実相寺410番地

TEL.0198-24-3221(代)

<http://www.wadosng.jp/>

KOBASHI

Market Down & Crystal Money

代表取締役社長 小橋 一郎

小橋工業株式会社

〒071-1248

北海道上川郡鷹栖町8線西2号6番

Tel.0166-49-0070

Fax.0166-87-4600

url:<http://www.kobashikogyo.com>

since1945 70th

SHIBUYA

Machine production
for agriculture

株式会社 渋谷

(旧社名 鶴渋谷鉄工所)

代表取締役社長

渋谷 嘉伸

〒090-0832

北海道北見市栄町2丁目1番地2

TEL 0157-23-6241(代)

FAX 0157-25-4699

E-mail K-sibuya@vesta.ocn.ne.jp

<http://www14.ocn.ne.jp/~sibuya/>



BOLT・NUT & SCREWS

株式会社 隅田 鋸 螺 製作 所
城 東 製 鋸 株 式 会 社

代表取締役 隅田 彰三

札幌営業所 〒065-0019 札幌市東区北19条東21丁目4番11号

TEL(011)786-7233 FAX(011)786-7236

帯広営業所 〒080-2461 帯広市西21条北1丁目6番14号

TEL(0155)66-7023 FAX(0155)66-7024

本 社 〒577-0815 東 大 阪 市 金 物 町 1 番 8 号



Fe SYSTEM WORKS CO., LTD.

Simple is Best — 理想のシステム開発

代表取締役 社長

佐々木 通彦

SASAKI

MICHIHIKO

株式会社 エフ・ナー

本社・工場

〒078-8273 旭川市工業団地3条2丁目2番27号

TEL:0166-36-4501 FAX:0166-36-4502

HANDY PHONE:090-8272-7007

E-mail:info@fesystem.co.jp

sasaki@fesystem.co.jp

<http://www.fesystem.co.jp>



Think globally, act locally.

磐 土 谷 特 殊 農 機 具 製 作 所

代表取締役

土 谷 紀 明

〒080-2461 帯広市西21条北1丁目3番2号

TEL:0155-37-2161 FAX:0155-37-2751

E-mail:pre@tsuchiyanoki.co.jp

<http://www.tsuchiyanoki.com>



平成27年 謹賀新年

ホクレン農業協同組合連合会

農機燃料自動車部長

佐藤 孝一

好評発売中

『踏んばれ!!日本農業』 A5判70頁

—— 日本農業の成長産業化目指して ——

週刊 農経しんぼう 購読料年間 15,720円

2015年 農機実業総覧 定価15,000円 (税・送料別)

★お申し込みは 本社: TEL03-3815-0211
(株)農経新報社 FAX03-3815-0265

農村ニュース

農業機械の専門新聞です
農政と機械化の問題点
農業機械の新製品動向
農業関連資材の動き

国際農業社

本社 東京都台東区上野1-16-5産経ビル ☎ 03-3831-5281(代)
支社 大阪市西区京町堀1-10-8福岡ビル ☎ 06-6441-2043(代)
URL <http://www5.ocn.ne.jp/nouson-n/>
E-mail nouson-n@vesta.con.ne.jp

平成27年版 北海道農協年鑑

農業と乳業の発展を促す

ニューカトル

DAIRYMAN

電子版日刊 北海協同組合通信

株式会社 北海道協同組合通信社

〒060-0004 札幌市中央区北4条西13丁目
TEL:(011) 231-5261 FAX:(011) 209-0534

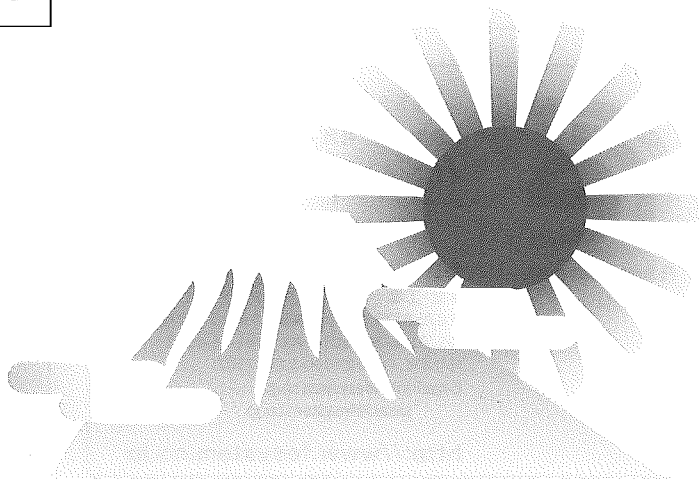
月刊 機械化農業

'14 農業機械年鑑

農業・農業機械化の動きを知る専門誌

株式会社 新農林社

本社/東京都千代田区神田錦町1-12-3
☎ 03-3291-3671(代) FAX 03-3291-5717
支社/大阪市浪速区元町1-3-13
☎ 06-6648-9861(代) FAX 06-6648-9862
農機新聞のホームページ <http://www.shin-norin.co.jp>



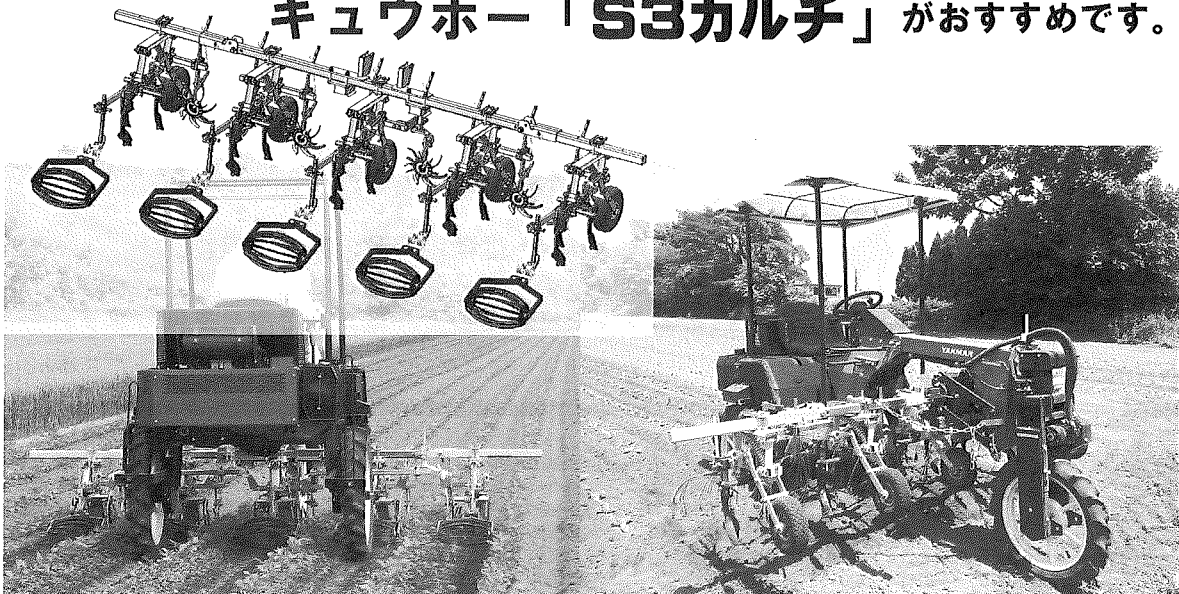
平成27年 謹賀新年

一般社団法人 北海道農業機械工業会 役員一同

顧問	監事	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副会長	副会長	会長
村井	高井	小松	山本	菅野	長田	松田	寺崎	福地	毛利	安久津	本田	原	土谷	山田	青柳
信仁	宗宏	田清	哲夫	充八	秀治	和之	康治	博行	剛	昌義	正一	令幸	令次	政功	稔
(学識経験者)	(学識経験者)	(株式会社タカキタ北海道統括室長)	(北海ハネ株式会社専務)	(スガノ農機株式会社社長)	(オサダ農機株式会社社長)	(訓子府機械工業株式会社社長)	(株式会社アトム農機会長)	(株式会社福地工業社長)	(サンエー工業株式会社社長)	(日農機製工株式会社社長)	(本田農機工業株式会社会長)	(学識経験者)	(株式会社土谷製作所会長)	(東洋農機株式会社社長)	(株式会社H-Iスター社長)

株式会社 キュウホー

乗用管理機用カルチベーターなら、
キュウホー「S3カルチ」 がおすすめです。



株式会社 キュウホー

北海道足寄郡足寄町旭町5丁目71-1 ホームページ <http://www11.plala.or.jp/qfo/>
 TEL(0156) 25-5806 FAX(0156) 25-6121

平成27年 謹賀新年

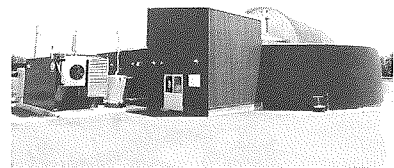
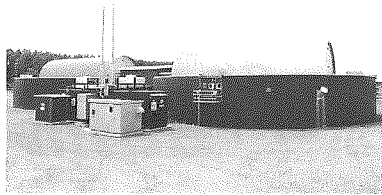
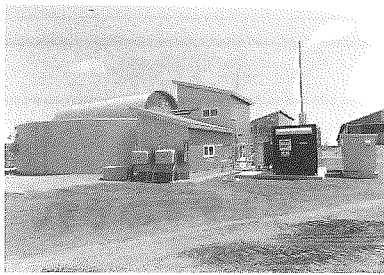
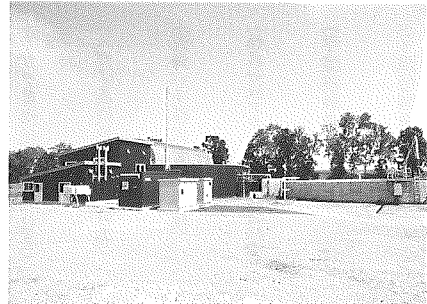
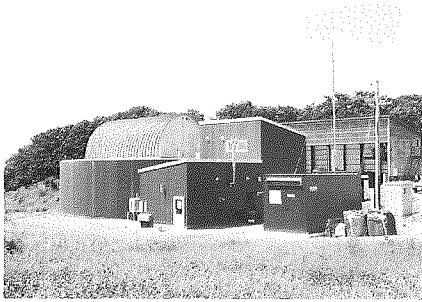
新エネルギー財団会長賞受賞

平成25年度



新エネ大賞

家畜糞尿を利用したバイオガス発電プラント



再生可能エネルギー買取制度事業による施工実績（平成26年12月現在14施設道内稼働）

バイオガスプラント

バイオガスプラントは地域資源の家畜排泄物、食品残渣からバイオガスを発生させ、これをエネルギー源として、電気、温水を生成します。



Think globally Act locally
株式会社 土谷特殊農機具製作所

代表取締役社長 土谷 紀明

本社/〒080-2461 帯広市西21条北1丁目3番2号(西帯広工業団地)
TEL(代) 0155-37-2161 FAX 0155-37-2751

〒007-0804 札幌支店/札幌市東区東苗穂4条1丁目18番28号	TEL (011) 780-2120
〒080-2461 帯広営業所/帯広市西21条北1丁目3番2号	TEL (0155) 37-8833
〒088-2313 釧根営業所/川上郡標茶町常盤3丁目15番地	TEL (015) 485-3333
〒086-1006 中標津営業所/標津郡中標津町東6条南11丁目3番地3	TEL (0153) 73-4377
〒090-0051 北見営業所/北見市高栄東町1丁目11番37号	TEL (0157) 22-6641
〒098-1616 興部出張所/紋別郡興部町字興部本町473番地	TEL (0158) 85-7267

<http://www.tsuchiyanoki.com>

平成27年 謹賀新年

Ishimura

ISHIMURA FARM MACHINERY
CO., LTD.



ケンブリッジ・ローラー CP-630



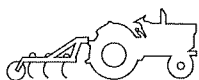
スプリング・ハロー VSH-602



コンビネーション・バウカー VCKH-50PK



スタブル・カルチ SGF-7



地球に優しい“土の機械”を創造する

株式会社 石村鉄工

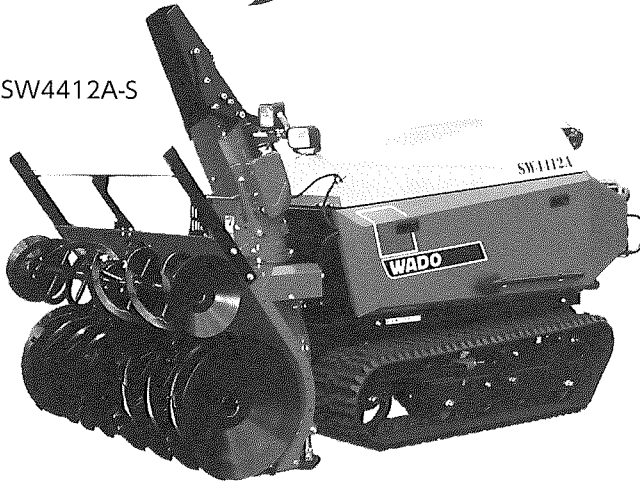
〒071-0215 北海道上川郡美瑛町扇町
TEL 0166-92-2278 FAX 0166-92-2379
URL <http://ishimura-agri.co.jp>

平成27年 謹賀新年

ハウス除雪で能力発揮
伸縮可能スライドシュータ

WADO 除雪機

SW4412A-S



豊潤なパワー

充実した装備

ハイグレード除雪機

思いのままの操作で、心地よい除雪を
あらゆる雪質や積雪で、
可能性を最大限ひきだせる
WADOの上質をあなたに



和同産業株式会社

本社 〒025-0035 岩手県花巻市実相寺410番地
TEL/0198-24-3221 FAX/0198-41-1221

岩見沢営業所 〒068-0852 北海道岩見沢市大和2条3丁目9番地
TEL/0126-22-6221 FAX/0126-22-2162

URL/ <http://www.wadosng.jp/>



除雪幅

122cm

最大出力

43.6ps

除雪能力

278t/h

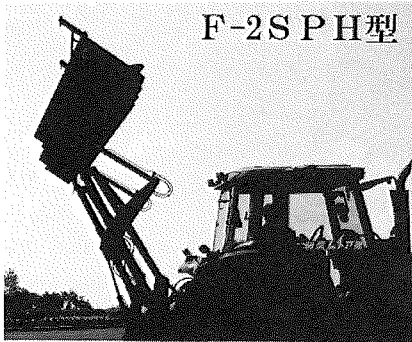
揺るぎない実績こそが大きな信頼と性能の評価を得ています。

油圧バケット



ものづくり日本大賞
優秀賞

F-2SPH型

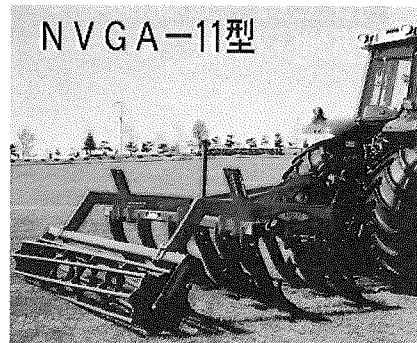


除雪・収穫作業・資材運搬に最適!

F-2SPHの平行リンク方式は、誤操作なく
誰にでもすぐに使いこなすことができます。
従来のF-2SPより高く上がります。

ソイルクランブラ

NVGA-11型



ソイルクランブラは簡易粗耕起を4~8km/hの
高速で行うことができます。弊社オリジナルの
ナイフ、刃先の角度形状により、下層部の土を
極端に持ち上げることがないため、耕起後の圃場に
急激な変化を与えません。

株式
会社

アトム農機

本社 北海道上川郡美瑛町北町2丁目
Tel (0166) 92-3315 Fax (0166) 92-3410
Eメール atomnoki@phoenix-c.or.jp
HP <http://atomnoki.com>

平成27年 謹賀新年



MF5600 シリーズトラクター

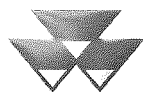
エム・エス・ケー農業機械の取扱いトラクターレンジが更に幅広くなり、MF7600 シリーズ、MF6600 シリーズに加えコンパクトな MF5600 シリーズが登場しました。この 3 モデルは全ての機種で最新の排気ガス規制に適合し、パワフルながら低燃費を実現しています。

画像の MF5600 シリーズは最新のダウンサイジングコンセプトに基づき、3 気筒エンジンで従来の 4 気筒エンジンと同等の馬力を発揮し、更にシリンダーが少なくなったことにより燃費向上はもちろん、エンジン周辺に発生する摩擦熱を軽減するため、クーリングパッケージも小型化する事ができました。

これによりボンネットがコンパクトになり、前方の視認性が大幅に向上しました。

更に、ブレーキを踏むとトランスミッションがニュートラルになる、ブレーキニュートラル機能、停止状態でサイドブレーキを掛けるとアイドリングスピードが低下する機能、リヤフェンダー部分の PTO スイッチとエンジン回転メモリーの連動機能などの先進的な装備が標準仕様で搭載されています。

最新のエンジン、最上の快適性を併せ持つ MF トラクター 3 モデルを是非体感してください。



MASSEY FERGUSON



エム・エス・ケー農業機械株式会社

〒061-1405 北海道恵庭市戸磯 193-8

TEL:0123-33-3120 FAX:0123-33-3172

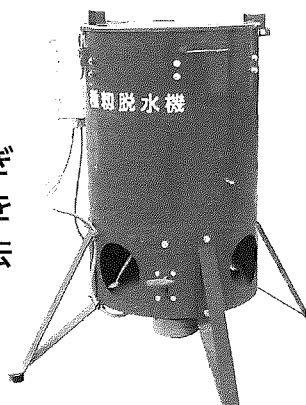
<http://www.mskfm.co.jp>

平成27年 謹賀新年

豊かな営農にお役立ちたい!
H O N D A

種籾脱水機

催芽籾の損傷を防ぎ
表面水分を
短時間で除去



HSE-2NT



大容量脱水機
省エネタイマー付

HSE-4NT

■仕様諸元表

型式	全幅×全長×全高	重量	シリンダー容量・回転数	脱水能力	使用モーター
HSE-2NT	640×640×900mm	50kg	15kg 50HZ 1425rpm	1.5～2.0分	0.4KW、200V
HSE-4NT	500×992×1025mm	60kg	20kg 50HZ 1420rpm	1.5～2.0分	0.75KW、200V



安全作業

取扱説明書をよく読んで安全作業に心がけましょう。



ブーム式自動かん水装置

シャトル

SK-X17

苗に優しく、
ムラなくかん水

格納も簡単! 6つの快適
長時間駆動! 標準装備
苗にやさしい! 巻取りも安心!

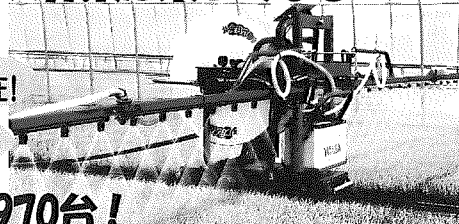
販売累計台数 6970台!



水田除草の強い味方! 薬剤散布が安全・確実・簡単に!

- 本機の操作には、資格・免許の必要はありません
- ホイールタイプのプロポ（リモコン）で超かんたん
- 一人ですら移動でき、すぐ作業に入れます
- V型船底により、非常に安定した直進性能を実現
- 薬剤は船底から水中に放出するので、飛散の心配がなく、他作物や環境への心配がありません

かん水を自動化すると
ハウス作業は楽しくなる

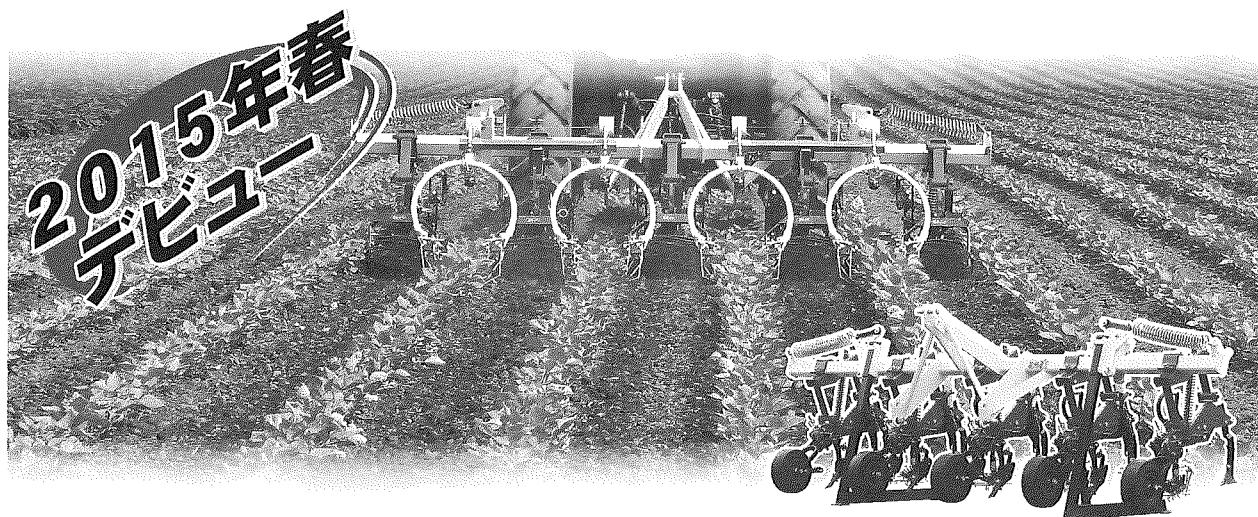


北央共立販売株式会社

e-mail : kyouritu.ita@nifty.com

本社・工場 岩見沢市東町 697 の 3
電話代 (0126)22-6262 番
F A X (0126)22-6225 番
奈井江支店 奈井江町茶志内 970-10
電話代 (0125)65-5115 番
F A X (0125)65-5114 番

平成27年 謹賀新年

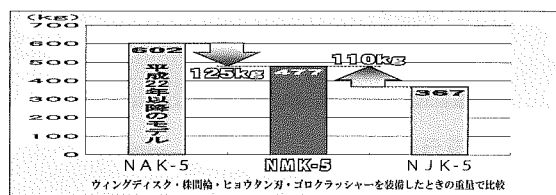


畦間の中耕・除草だけではなく、株間・根際も除草ができるカルチベーターとして好評の「ALL IN ONE みらくる 草刈るチ」、
「みらくる 草刈るチ」r. (じゅにあ)に、新たな仲間が加わりました。

みらくる
草刈るチ
mid.
みどる

重さもミドル

「草刈るチ mid.」は、名前のおり、フレーム重量も、「草刈るチ」と「草刈るチ」r. の中間(ミドル)です。



価格もミドル

「草刈るチ mid.」は、なんと標準装備仕様の価格も、「草刈るチ」と「草刈るチ」r. の中間(ミドル)*です。

※:「ALL IN ONE みらくる 草刈るチ」の装備内容を同じとした場合の価格で比較。また、装備内容により価格は変わります。

深耕・培土もできる

「草刈るチ」r. ではできなかった、深耕爪による深耕作業ができるうえ、縦爪2本の同時装着が可能なので、カマボコ培土などの重作業もラクラクできます。

クリーン農業の強力サポーター

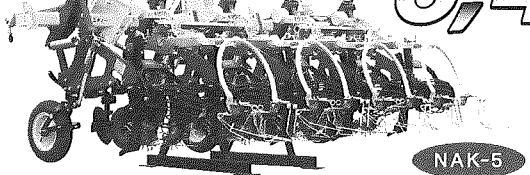
株間除草アタッチメント「CMS株間輪」、「中期用株間クサトリナー」、「m・AROT(まろっと)リーナー」で株間・根際をスッキリ除草 … 手取り除草、除草剤削減に貢献!

ALL IN ONE
草刈るチ

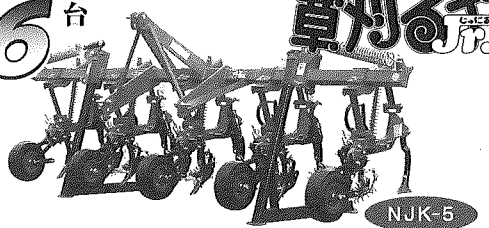
おかげさまで

累計 **6,466** 台

みらくる
草刈るチ
r.



NAK-5



NJK-5

※草刈るチシリーズの累計販売台数(当社調べ)

製造元

日農機製工株式会社

本社・工場 / 〒089-3727 足寄郡足寄町郊南1丁目13番地
TEL(0156)25-2188(代) FAX(0156)25-2107
<http://www.nchnp.co.jp>

一歩先を行く

総販売元

日農機株式会社

本社 / 〒080-0341 音更町字音更西2線17番地
TEL(0155)45-4555(代) FAX(0155)45-4556

時代は



- 十勝支店 / (0155)45-4555(代)
- 美幌営業所 / (0152)73-5171(代)
- 小清水営業所 / (0152)62-3704(代)
- 倶知安営業所 / (0136)22-4435(代)
- 美瑛営業所 / (0166)92-2411(代)
- 三川営業所 / (0123)87-3550(代)

平成27年 謹賀新年

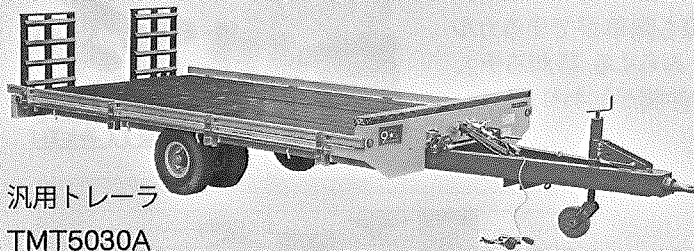


地域資源有効活用のキーポイントは **“耕畜連携”**

中型カッティング
ロールペーラ
TCR0950AN



大型マニュアスプレッタ
TMS13010W

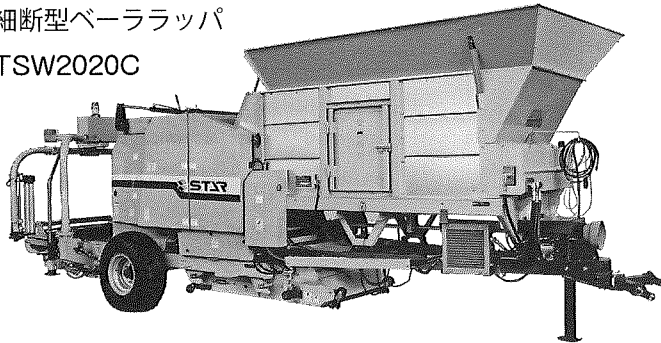


汎用トレーラ
TMT5030A

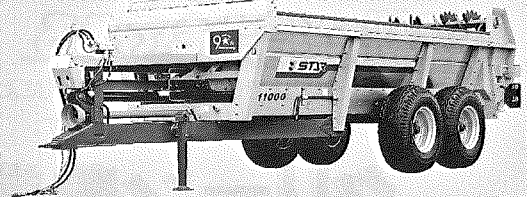


大型ロールペーラ
TRB3112

細断型ベアララッパ
TSW2020C



大型ハイδροマニュアスプレッタ
THM10000MB



可変径フィードラッパー
SVW3500LC



中型ブロードキャスト
MBC1201P



株式会社IHIスター

道内営業所：千歳・豊富・帯広・中標津

〒066-8555 千歳市上長都 1061 番地 2

TEL.0123-26-1123 FAX.0123-26-2412

<http://www.ihl-star.com>